

令和2年度奈良県市町村民経済計算

2023年12月14日

奈良県総務部知事公室統計分析課

目次

I 令和2年度奈良県県民経済計算(名目)の概要【県全域】	P.1
II 地域別にみた令和2年度奈良県市町村民経済計算の概要【地域別】	P.3
1 地域内総生産(名目)	P.3
1. 地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)	P.3
2. 地域内経済活動別構成比(産業構造①)	P.5
3. 地域内総生産の経済活動別特化係数(産業構造②)	P.6
2 地域別の市町村民所得(名目)	P.8
1. 地域別市町村民所得(総額)	P.8
2. 地域別の1人当たり市町村民所得	P.10
III 市町村別にみた令和2年度奈良県市町村民経済計算の概要【市町村別】	P.11
1 市町村内総生産(名目)	P.11
1. 市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度	P.11
2. 市町村ごとの総生産(名目)	P.12
3. 市町村内総生産の経済活動別構成比	P.13
2 市町村民所得(名目)	P.14
1. 市町村ごとの市町村民所得(総額)	P.14
2. 市町村ごとの1人当たり市町村民所得	P.15

令和2年度市町村 GDP 統計(奈良県市町村民経済計算)について

(目的)

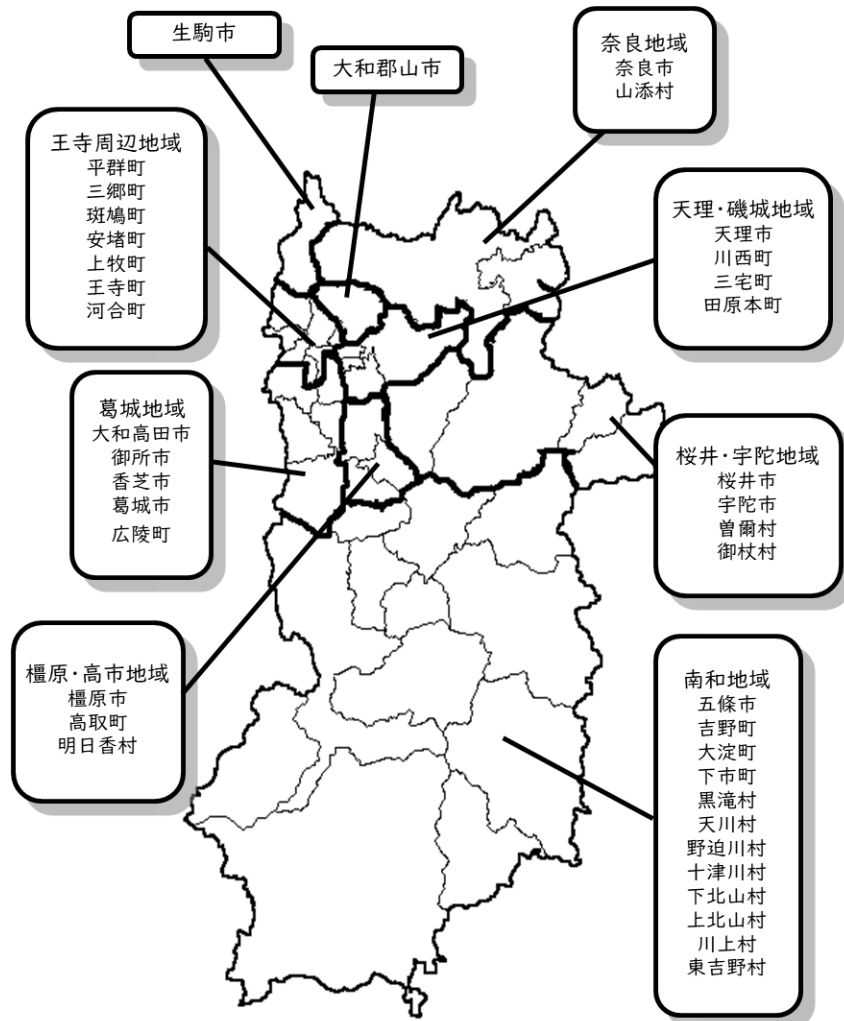
奈良県市町村民経済計算は、市町村における経済の規模、産業構造、所得水準などを包括的に把握することを目的として、市町村ごとの市町村内総生産(GDP)及び市町村民所得を推計したものです。

(推計方法)

奈良県県民経済計算(令和2年度版、令和5年9月公表)を経済センサス、商業統計調査、工業統計調査など各種統計データで市町村ごとに按分することにより推計しました。

(地域区分)

平成18年4月1日現在の「奈良県広域市町村圏」を基準として、県内を2市と7地域に区分し、地域ごとも推計を行っています。



※地域区分は、平成18年4月1日現在の広域市町村圏を基本としていますが、地理的状況から、山添村は奈良地域として区分しています。

1 地域内総生産(名目)

- 県内総生産(名目) : 3兆6,859億円 (国 537兆5,615億円)
- 経済成長率(名目) : ▲3.9% (国 ▲3.5%)
- 1人当たり県民所得 : 250万1千円 対前年度比 ▲5.1%
- (参考) 1人当たり国民所得 297万5千円 対前年度比 ▲6.4%

令和2年度の県経済成長率(名目)は、▲3.9%と2年連続のマイナスとなった。建設業、情報通信業等が増加したが、運輸・郵便業、製造業などが減少したことによる。

1人当たり県民所得は、250万1千円で、対前年度比 ▲5.1%と3年連続のマイナスとなった。1人当たり国民所得(297万5千円)に対して84.1%の水準となった。

図1 経済成長率(名目)の推移

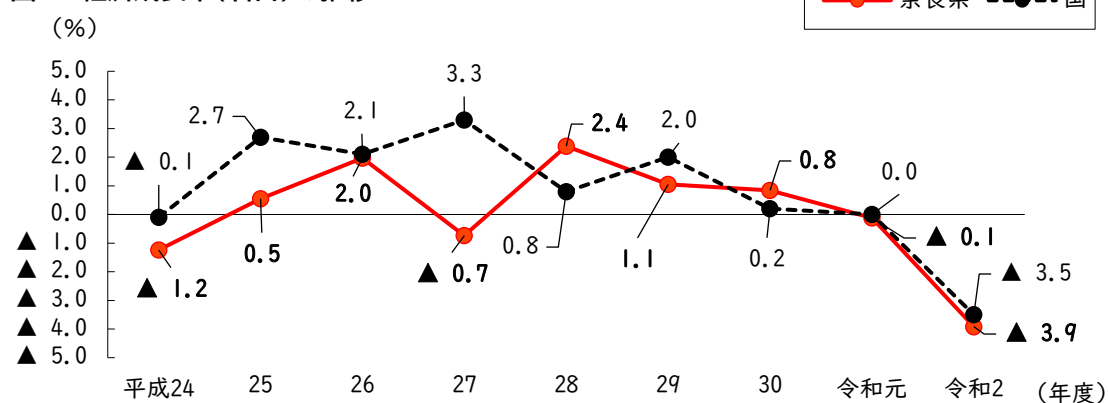


図2 1人当たり県(国)民所得の推移

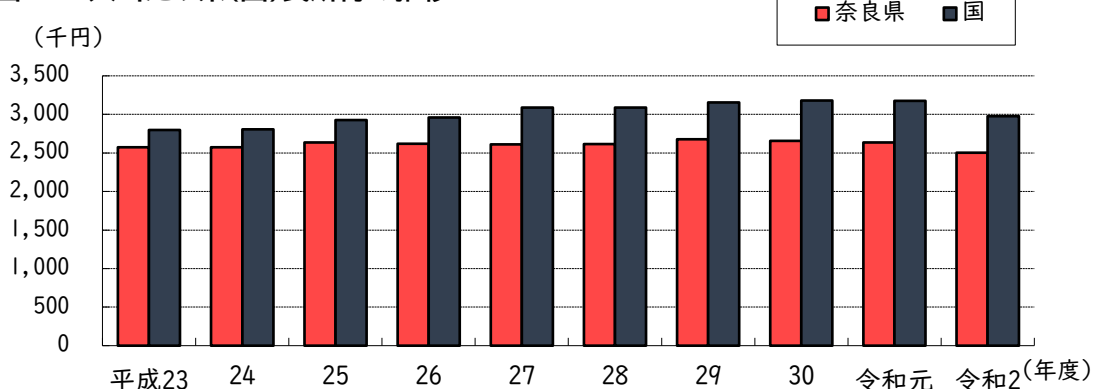


表 1 経済成長率等の推移

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経済成長率（名目） （％）	奈良県	-	▲ 1.2	0.5	2.0	▲ 0.7	2.4
	国	-	▲ 0.1	2.7	2.1	3.3	0.8
県（国）内総生産（名目） （県：億円、国：10億円）	奈良県	36,624	36,169	36,367	37,086	36,813	37,691
	国	500,046	499,421	512,678	523,423	540,741	544,830
1人当たり県（国）民所得 （千円）	奈良県	2,575	2,575	2,636	2,620	2,611	2,613
	国	2,798	2,808	2,925	2,961	3,089	3,089

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経済成長率（名目） （％）	奈良県	1.1	0.8	▲ 0.1	▲ 3.9
	国	2.0	0.2	0.0	▲ 3.5
県（国）内総生産（名目） （県：億円、国：10億円）	奈良県	38,087	38,407	38,361	36,859
	国	555,713	556,571	556,836	537,562
1人当たり県（国）民所得 （千円）	奈良県	2,679	2,657	2,634	2,501
	国	3,157	3,181	3,177	2,975

※国値は内閣府「2021年度（令和3年度）国民経済計算年次推計」【2008SNA・2015暦年（平成27暦年基準）】

II 地域別にみた令和2年度奈良県市町村民経済計算の概要

地域別

1 地域内総生産(名目)

1. 地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)

- 経済成長率(対前年度増加率)は、8地域でマイナスとなった。
天理・磯城地域は▲8.6%のマイナス成長で製造業が大きく寄与した。

表3 地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)

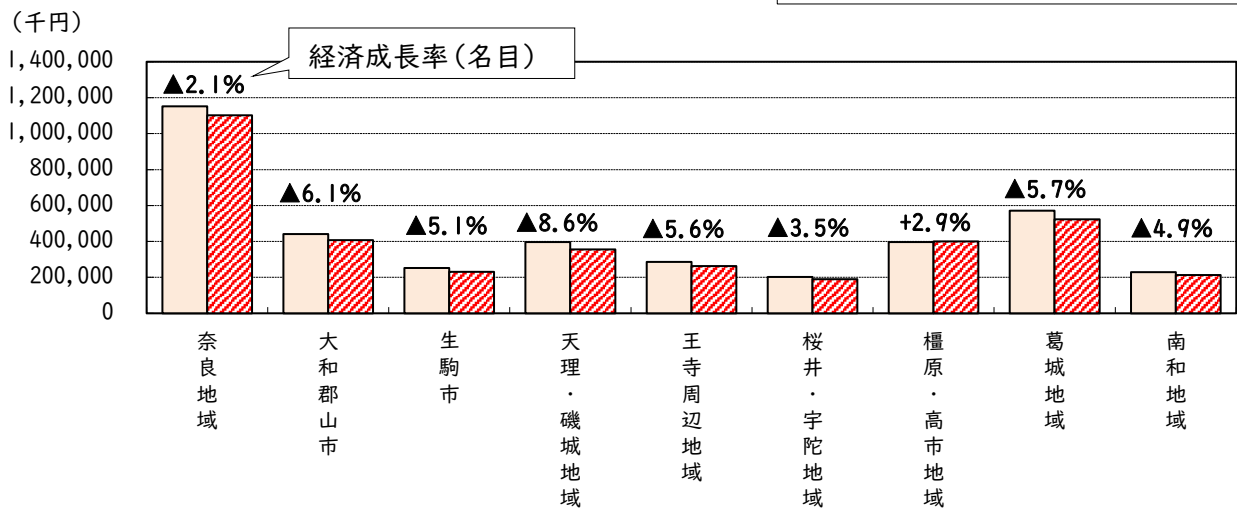
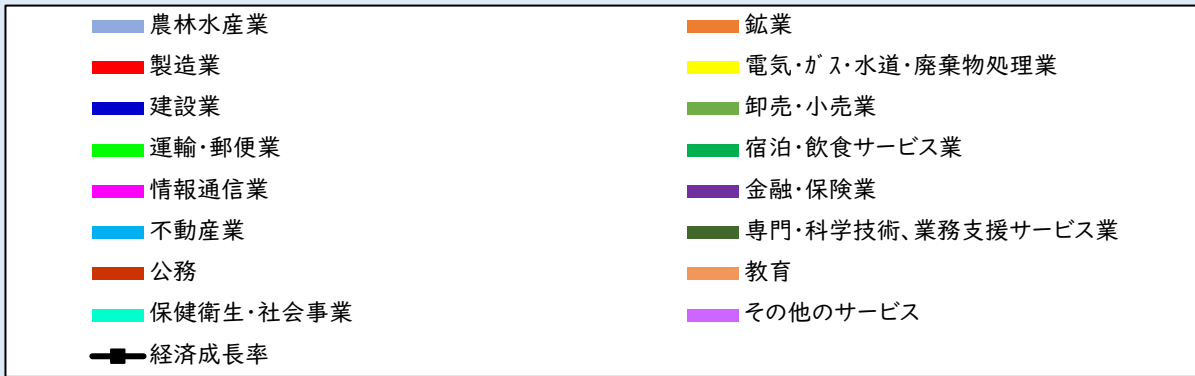
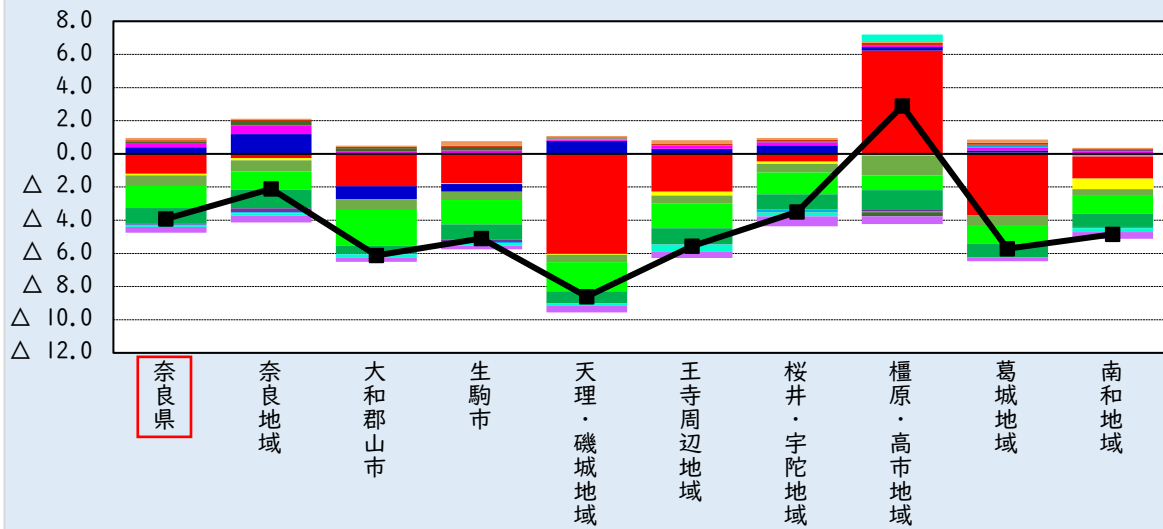


表2 地域内総生産の推移

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)	実数(百万円)	対前年度増加率(%)
奈良県	3,708,588		3,681,280	▲0.7	3,769,067	2.4	3,808,724	1.1	3,840,738	0.8	3,836,061	▲0.1	3,685,868	▲3.9
奈良地域	1,073,320		1,094,271	2.0	1,104,391	0.9	1,116,504	1.1	1,126,778	0.9	1,124,271	▲0.2	1,100,542	▲2.1
大和郡山市	415,325		416,670	0.3	430,149	3.2	439,042	2.1	440,141	0.3	433,333	▲1.5	406,772	▲6.1
生駒市	231,231		237,104	2.5	241,016	1.6	244,300	1.4	242,429	▲0.8	244,389	0.8	231,928	▲5.1
天理・磯城地域	352,593		351,370	▲0.3	357,209	1.7	375,920	5.2	393,759	4.7	388,551	▲1.3	355,101	▲8.6
王寺周辺地域	273,413		261,692	▲4.3	276,943	5.8	277,125	0.1	281,119	1.4	278,582	▲0.9	263,057	▲5.6
桜井・宇陀地域	194,986		191,880	▲1.6	196,125	2.2	196,544	0.2	196,631	0.0	197,422	0.4	190,501	▲3.5
橿原・高市地域	392,435		381,287	▲2.8	387,872	1.7	391,045	0.8	386,678	▲1.1	388,460	0.5	399,681	2.9
葛城地域	552,745		532,732	▲3.6	552,508	3.7	551,708	▲0.1	552,785	0.2	556,136	0.6	524,293	▲5.7
南和地域	222,540		214,274	▲3.7	222,854	4.0	216,536	▲2.8	220,418	1.8	224,917	2.0	213,993	▲4.9

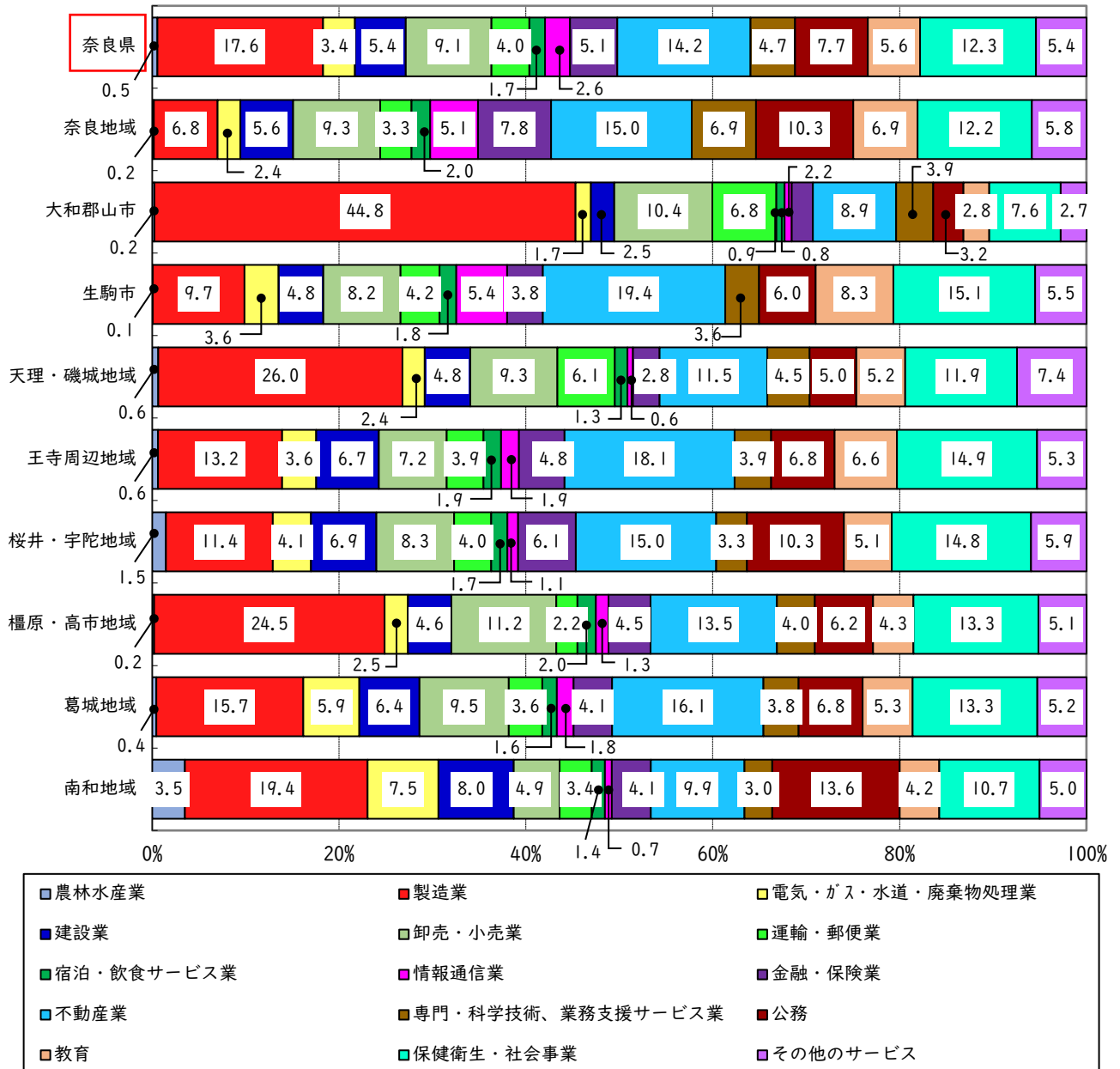
図4 産業別寄与度(令和2年度)



2. 地域内経済活動別構成比(産業構造①)

- 奈良地域 …………… 不動産業、保健衛生・社会事業、卸売・小売業の割合が高い。
- 大和郡山市 …………… 製造業の割合が4割以上と高い。
- 生駒市、王寺周辺地域、
桜井・宇陀地域 …………… 不動産業、保健衛生・社会事業、製造業の割合が高い。
- 天理・磯城地域 …………… 製造業、保健衛生・社会事業、不動産業の割合が高い。
- 橿原・高市地域 …………… 製造業、不動産業、保健衛生・社会事業の割合が高い。
- 葛城地域 …………… 不動産業、製造業、保健衛生・社会事業の割合が高い。
- 南和地域 …………… 製造業、公務、保健衛生・社会事業の割合が高い。

図5 地域内経済活動別構成比(令和2年度)



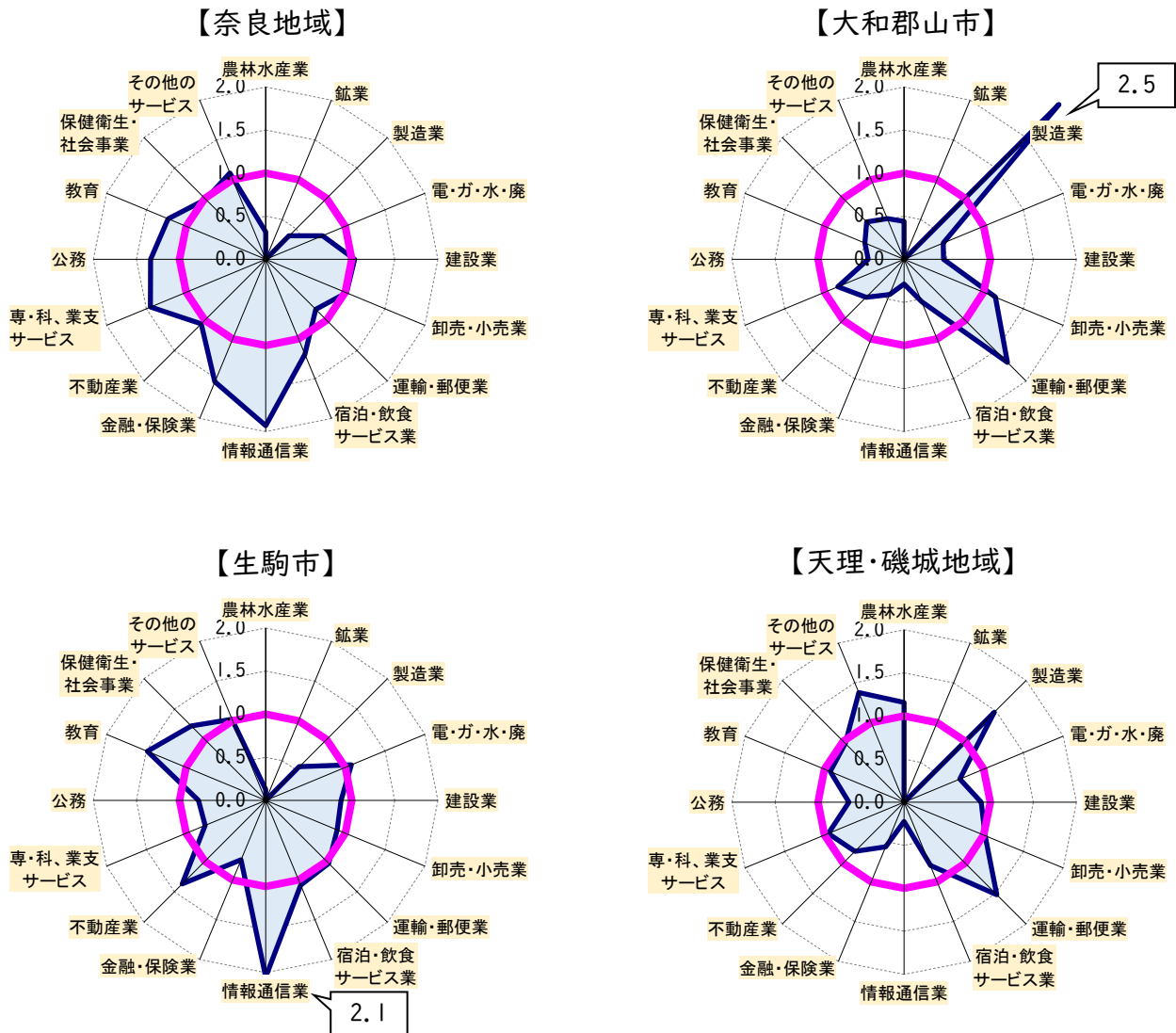
※鉱業は、県全体の構成比が0.05%未満のため非表示。

3. 地域内総生産の経済活動別特化係数(産業構造②)

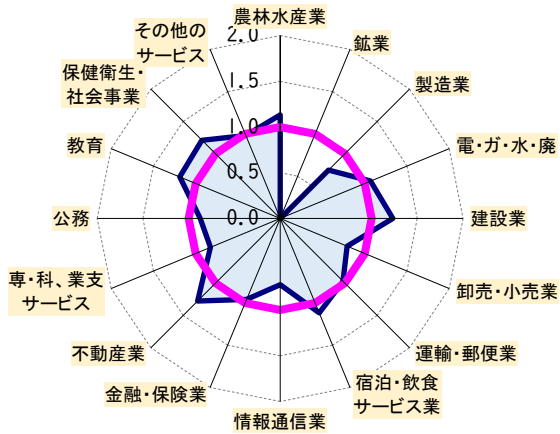
奈良県全体と比較して特化している(特徴的な)産業

- 奈良地域 …………… 情報通信業、金融・保険業、
専門・科学技術、業務支援サービス業、公務
- 大和郡山市 …………… 製造業、運輸・郵便業
- 生駒市 …………… 情報通信業、教育、不動産業
- 天理・磯城地域 ……… 製造業、運輸・郵便業、その他サービス
- 王寺周辺地域 ……… 不動産業
- 桜井・宇陀地域 ……… 農林水産業、建設業、公務
- 橿原・高市地域 ……… 製造業
- 葛城地域 …………… 鉱業、電気・ガス・水道・廃棄物処理業
- 南和地域 …………… 鉱業、農林水産業、電気・ガス・水道・廃棄物処理業、公務、建設業

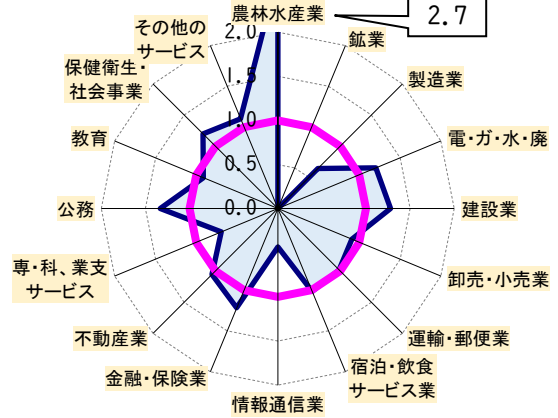
図 6 地域内総生産の経済活動別特化係数(令和2年度)



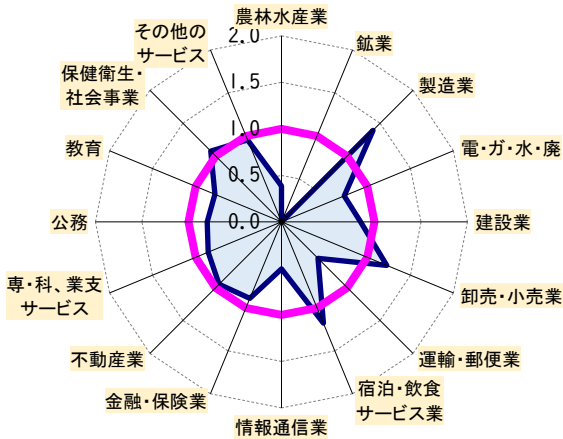
【王寺周辺地域】



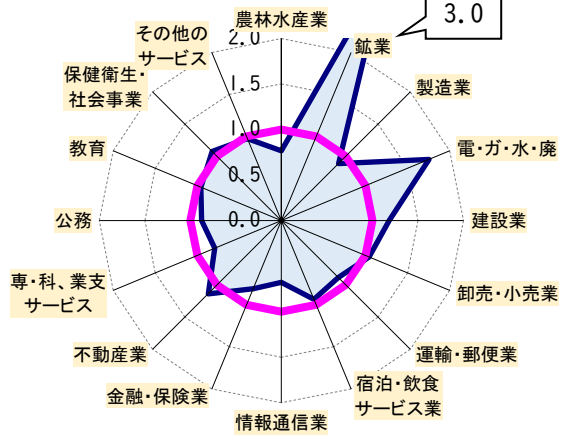
【桜井・宇陀地域】



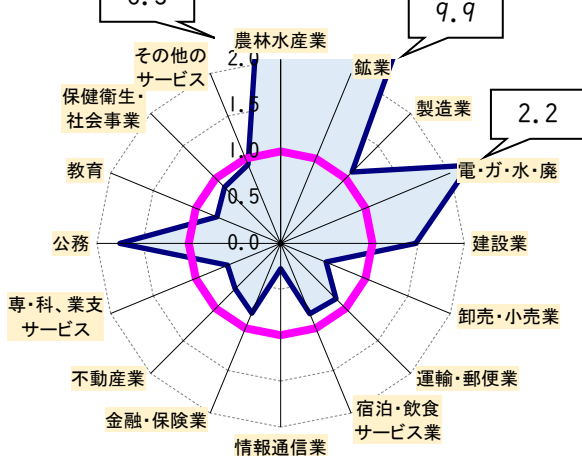
【檀原・高市地域】



【葛城地域】



【南和地域】



特化係数

特化係数は、各地域の各経済活動別構成比を県の構成比と比較して、県からみた相対的な偏りを表す指標です。

この値が1.0を離れるほど、県と比較して特徴的な構成を示していることとなりますが、その産業の特化係数が高いからといって、その地域の主要産業であるとは限りません。

$$\text{特化係数} = \frac{\text{各地域の各経済活動別構成比}}{\text{県の各経済活動別構成比}}$$

※電・ガ・水・廃=電気・ガス・水道・廃棄物処理業

※専・科・業支サービス=専門・科学技術・業務支援サービス業

2 地域別の市町村民所得(名目)

1. 地域別市町村民所得(総額)

○ 地域別市町村民所得が最も高いのは、奈良地域 1兆7億円。(県内シェア30.2%)

令和2年度の地域別市町村民所得は、奈良地域 1兆7億円、次いで葛城地域 5,724億円、生駒市 3,441億円、王寺周辺地域 3,241億円、橿原・高市地域 3,238億円、天理・磯城地域 2,362億円、大和郡山市 2,085億円、桜井・宇陀地域 1,719億円、南和地域 1,311億円となった。

図 7 県民所得の地域別構成比(令和2年度)

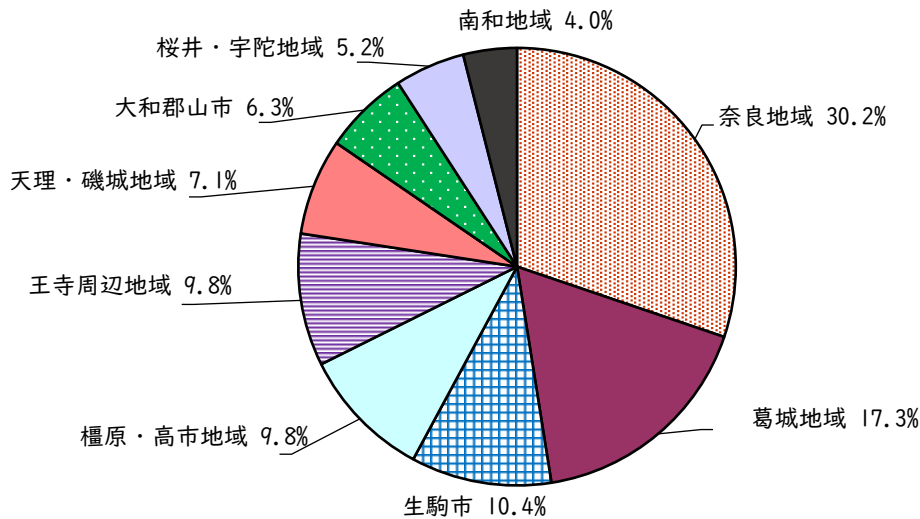


図 8 地域別市町村民所得の要素別構成比(令和2年度)

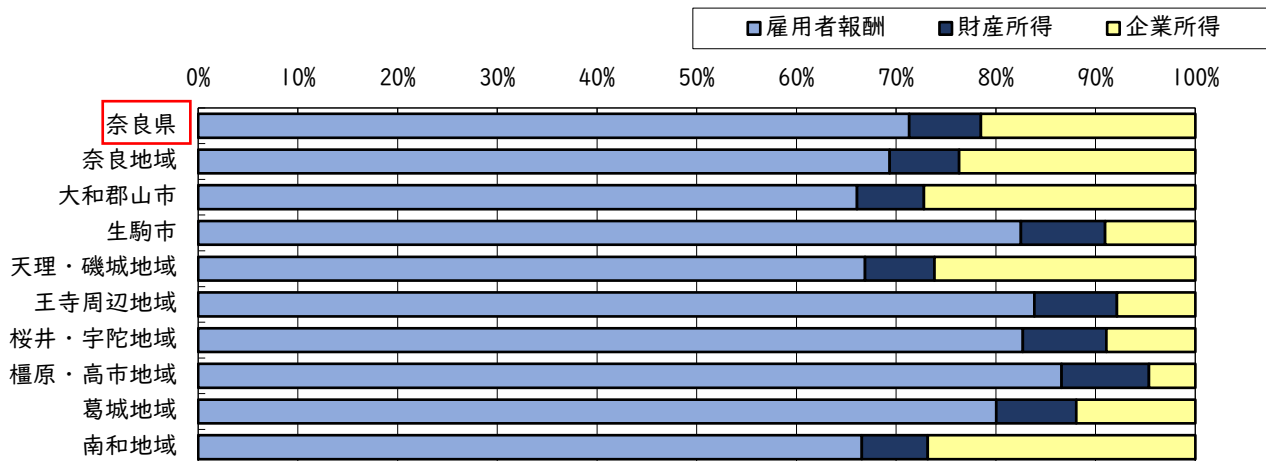


表 3 地域別市町村民所得(令和2年度)

	市町村民所得(分配)			雇⽤者報酬			財産所得			企業所得		
		県内でのシェア(%)	対前年度増加率(%)		構成比(%)	対前年度増加率(%)		構成比(%)	対前年度増加率(%)		構成比(%)	対前年度増加率(%)
奈良県	3,312,742	100.0	▲ 5.7	2,362,258	71.3	▲ 0.3	238,164	7.2	4.9	712,320	21.5	▲ 22.1
奈良地域	1,000,656	30.2	▲ 6.3	694,019	69.4	▲ 0.3	69,763	7.0	5.0	236,874	23.7	▲ 22.5
大和郡山市	208,468	6.3	▲ 10.8	137,745	66.1	▲ 0.1	13,965	6.7	5.2	56,758	27.2	▲ 31.3
生駒市	344,120	10.4	▲ 3.7	255,636	74.3	▲ 0.8	26,159	7.6	4.0	27,965	8.1	▲ 62.4
天理・磯城地域	236,216	7.1	▲ 7.5	167,343	70.8	▲ 0.7	17,403	7.4	4.5	65,469	27.7	▲ 6.8
王寺周辺地域	324,060	9.8	▲ 3.1	240,285	74.1	▲ 0.1	23,740	7.3	5.5	22,520	6.9	▲ 68.5
桜井・宇陀地域	171,949	5.2	▲ 4.6	127,238	74.0	▲ 1.0	12,887	7.5	4.4	13,740	8.0	▲ 65.0
橿原・高市地域	323,785	9.8	▲ 5.6	231,119	71.4	0.3	23,375	7.2	5.3	12,400	3.8	▲ 86.3
葛城地域	572,386	17.3	▲ 4.2	418,268	73.1	0.0	41,869	7.3	5.2	62,325	10.9	▲ 55.3
南和地域	131,102	4.0	▲ 7.8	90,605	69.1	▲ 2.2	9,003	6.9	4.1	36,506	27.8	▲ 10.7

2. 地域別の1人当たり市町村民所得

○ 1人当たり市町村民所得が最も高いのは、生駒市295万5千円。(対前年度比 ▲3.2%)

令和2年度の地域別の1人当たり市町村民所得が最も高いのは、生駒市の295万5千円、次いで奈良地域の280万6千円で、この2地域が1人当たり県民所得(250万1千円)を上回った。

一方、大和郡山市の247万1千円、葛城地域の243万6千円、橿原・高市地域の242万円、王寺周辺地域234万8千円、天理・磯城地域の213万7千円、南和地域203万9千円、桜井・宇陀地域201万3千円の7地域が、1人当たり県民所得(250万1千円)を下回った。

対前年度増加率をみると、すべての地域でマイナスとなった。

なお、市町村民経済計算の示す所得とは、個人や企業、一般政府など各地域全体としての経済規模・活動状況を表したもので、個人の「所得」の状況を表したものではありません。

図9 地域別1人当たり市町村民所得と増減率

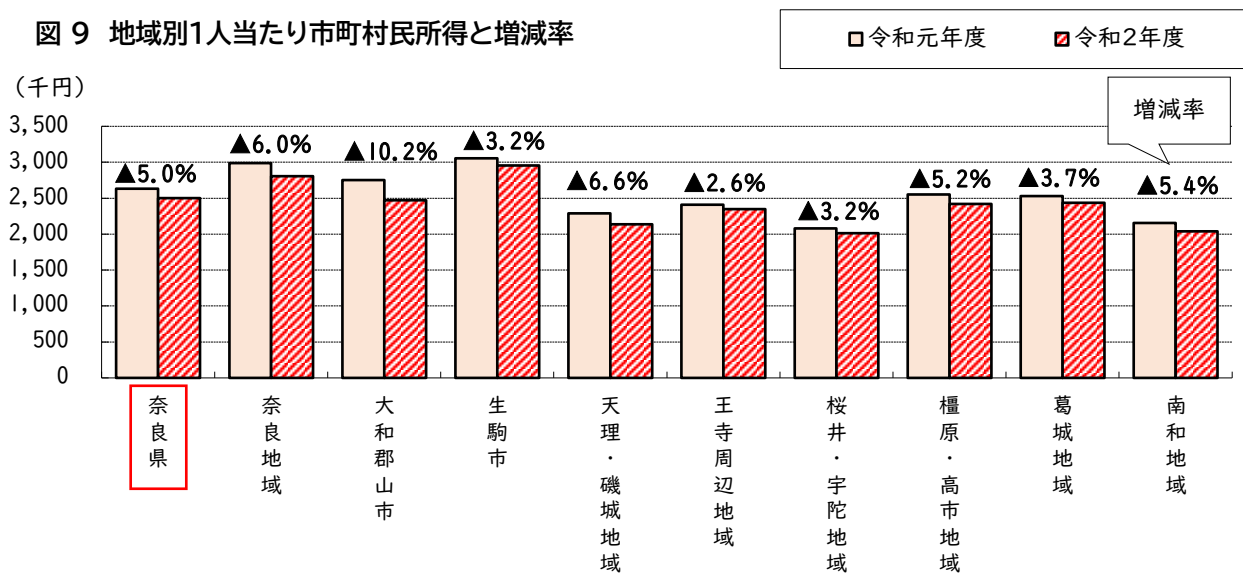


表4 地域別1人当たり市町村民所得の推移

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)	実数(千円)	対前年度増加率(%)
奈良県	2,620		2,611	▲0.3	2,613	0.1	2,679	2.5	2,657	▲0.8	2,634	▲0.9	2,501	▲5.0
奈良地域	2,979		2,982	0.1	2,969	▲0.4	3,045	2.6	3,021	▲0.8	2,986	▲1.2	2,806	▲6.0
大和郡山市	2,677		2,694	0.6	2,726	1.2	2,756	1.1	2,791	1.3	2,753	▲1.4	2,471	▲10.2
生駒市	3,159		3,141	▲0.6	3,183	1.3	3,145	▲1.2	3,120	▲0.8	3,054	▲2.1	2,955	▲3.2
天理・磯城地域	2,280		2,276	▲0.2	2,222	▲2.4	2,271	2.2	2,309	1.7	2,288	▲0.9	2,137	▲6.6
王寺周辺地域	2,466		2,420	▲1.9	2,411	▲0.4	2,468	2.4	2,422	▲1.9	2,411	▲0.5	2,348	▲2.6
桜井・宇陀地域	2,054		2,044	▲0.5	2,075	1.5	2,125	2.4	2,087	▲1.8	2,080	▲0.3	2,013	▲3.2
橿原・高市地域	2,553		2,511	▲1.6	2,523	0.5	2,612	3.5	2,595	▲0.7	2,553	▲1.6	2,420	▲5.2
葛城地域	2,479		2,477	▲0.1	2,469	▲0.3	2,557	3.6	2,513	▲1.7	2,530	0.7	2,436	▲3.7
南和地域	2,044		2,033	▲0.5	2,080	2.3	2,242	7.8	2,187	▲2.5	2,155	▲1.5	2,039	▲5.4

Ⅲ 市町村別にみた令和2年度市町村民経済計算結果の概要

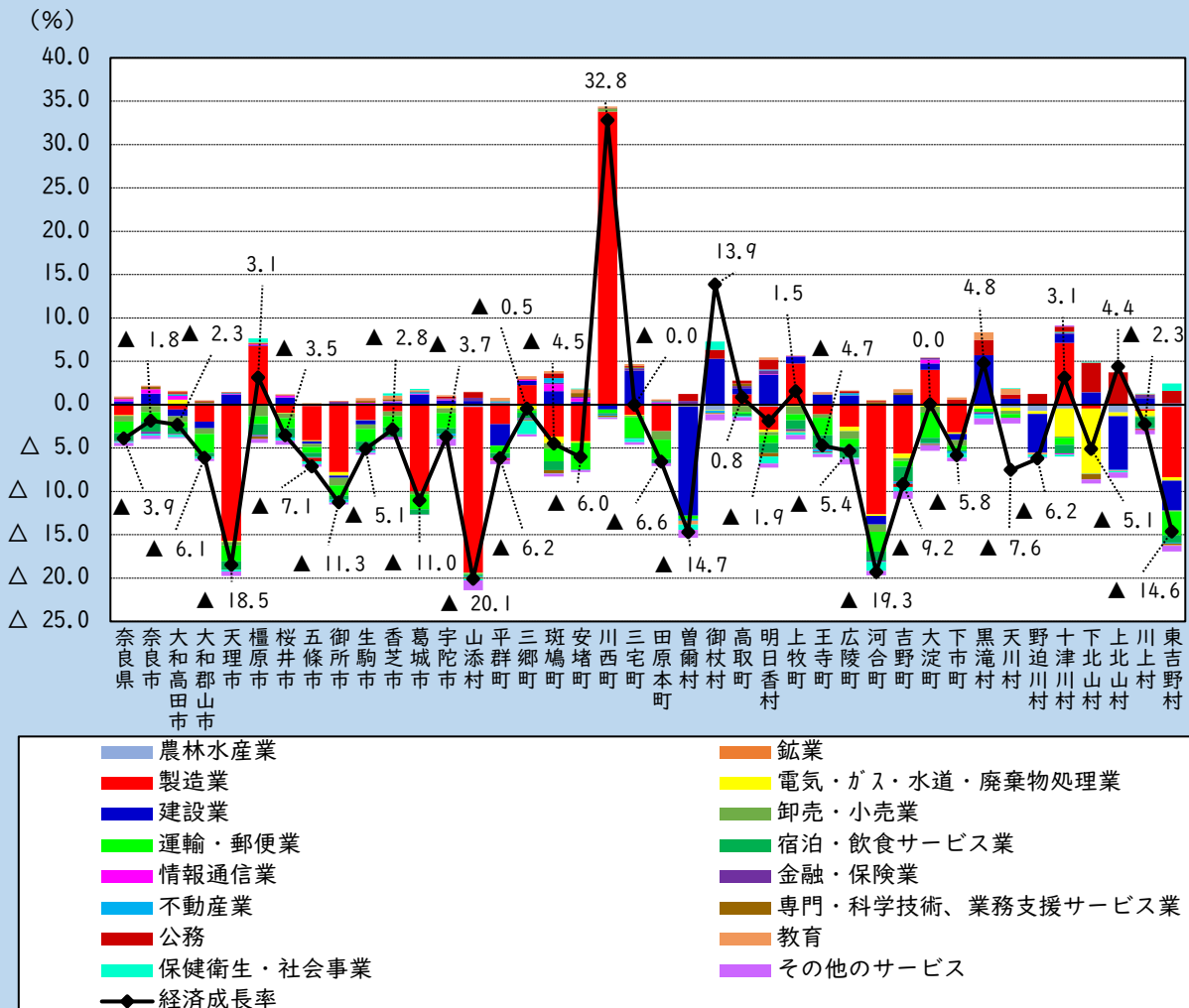
市町村別

1 市町村内総生産(名目)

1. 市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度

- 実際の取引額で算出した令和2年度の経済成長率(名目)は、奈良市、大和郡山市、天理市等の31の市町村でマイナス。
- プラス成長の市町村は、建設業や公務等の寄与度がプラスとなったことが大きく、マイナス成長の市町村は、製造業や運輸・郵便業の寄与度がマイナスとなったことが目立った。

図 10 市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度(令和2年度)



2. 市町村ごとの総生産(名目)

- 総生産の県内シェアは奈良市が一番大きく、29.5%。以下、大和郡山市(11.0%)、橿原市(10.1%)、生駒市(6.3%)等の市が続く。
- 町村の中では、田原本町(2.3%)が一番大きく、以下、川西町(1.8%)、広陵町(1.7%)、王寺町(1.6%)が続く。

表 5 市町村ごとの総生産(名目)と県内シェア等(令和2年度)

(単位:百万円、%)

	令和元年度	令和2年度	成長率	県内シェア
奈良県	3,836,061	3,685,868	▲ 3.9	100.0
奈良市	1,107,621	1,087,237	▲ 1.8	29.5
大和高田市	171,796	167,814	▲ 2.3	4.6
大和郡山市	433,333	406,772	▲ 6.1	11.0
天理市	234,727	191,351	▲ 18.5	5.2
橿原市	359,505	370,801	3.1	10.1
桜井市	130,297	125,701	▲ 3.5	3.4
五條市	104,831	97,372	▲ 7.1	2.6
御所市	75,868	67,324	▲ 11.3	1.8
生駒市	244,389	231,928	▲ 5.1	6.3
香芝市	134,895	131,080	▲ 2.8	3.6
葛城市	109,308	97,246	▲ 11.0	2.6
宇陀市	58,646	56,451	▲ 3.7	1.5
山添村	16,650	13,305	▲ 20.1	0.4
平群町	30,628	28,732	▲ 6.2	0.8
三郷町	36,857	36,681	▲ 0.5	1.0
斑鳩町	47,051	44,928	▲ 4.5	1.2
安堵町	22,981	21,591	▲ 6.0	0.6
川西町	48,584	64,524	32.8	1.8
三宅町	13,786	13,780	▲ 0.0	0.4

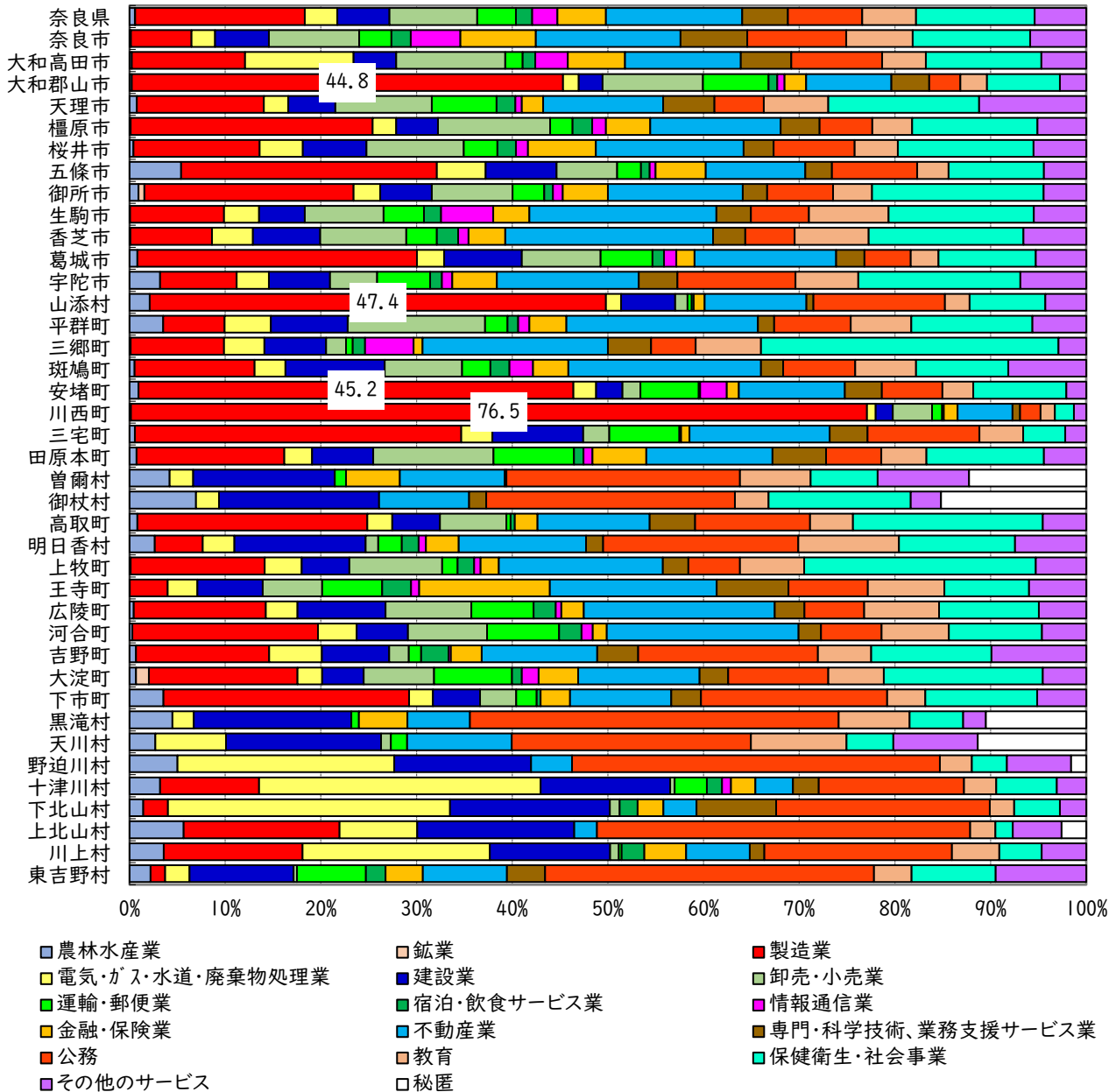
(単位:百万円、%)

	令和元年度	令和2年度	成長率	県内シェア
田原本町	91,454	85,446	▲ 6.6	2.3
曾爾村	4,569	3,897	▲ 14.7	0.1
御杖村	3,910	4,452	13.9	0.1
高取町	17,344	17,490	0.8	0.5
明日香村	11,611	11,390	▲ 1.9	0.3
上牧町	38,945	39,548	1.5	1.1
王寺町	62,913	59,945	▲ 4.7	1.6
広陵町	64,269	60,829	▲ 5.4	1.7
河合町	39,207	31,632	▲ 19.3	0.9
吉野町	19,750	17,935	▲ 9.2	0.5
大淀町	42,999	43,013	0.0	1.2
下市町	13,085	12,321	▲ 5.8	0.3
黒滝村	1,968	2,062	4.8	0.1
天川村	4,410	4,077	▲ 7.6	0.1
野迫川村	2,185	2,049	▲ 6.2	0.1
十津川村	15,956	16,453	3.1	0.4
下北山村	6,521	6,188	▲ 5.1	0.2
上北山村	3,208	3,348	4.4	0.1
川上村	5,132	5,016	▲ 2.3	0.1
東吉野村	4,872	4,159	▲ 14.6	0.1

3. 市町村内総生産の経済活動別構成比

- 経済活動別で製造業の構成比が一番高い市町村は、15市町村で、川西町(76.5%)、山添村(47.4%)、安堵町(45.2%)、大和郡山市(44.8%)などとなっている。
- 公務の比率が高い市町村は、黒滝村(38.4%)をはじめ吉野郡の町村に多い。

図 11 市町村内総生産の経済活動別構成比 (令和2年度)



※ 輸入品にかかる税・関税等を加算する前の構成比で比較

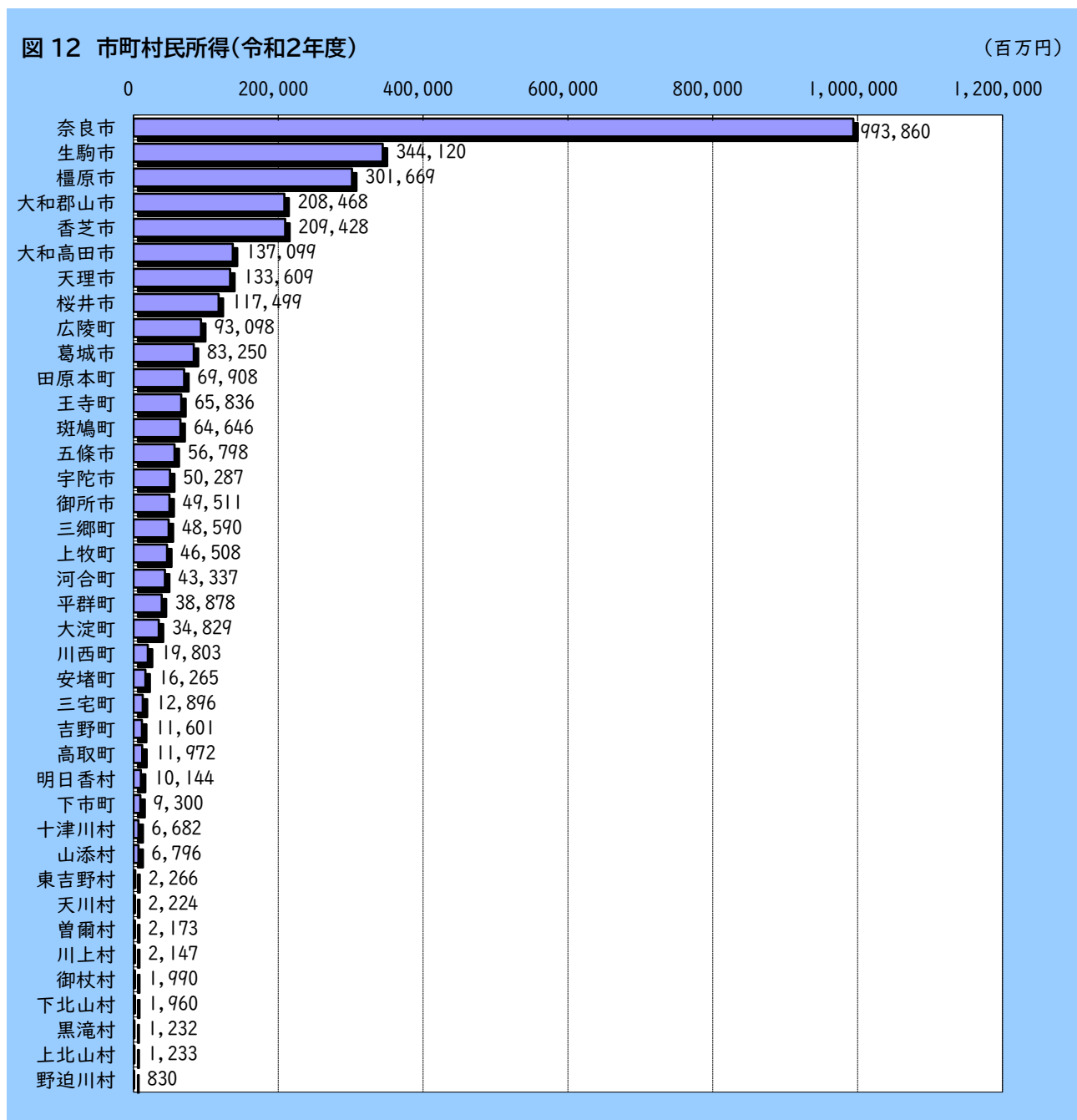
※ 御杖村、黒滝村、野迫川村及び上北山村は製造業及び宿泊・飲食サービス業が秘匿となっている

※ 曾爾村、御杖村、黒滝村及び上北山村は卸売・小売業が秘匿となっている

2 市町村民所得(名目)

1. 市町村ごとの市町村民所得(総額)

○ 奈良市が9,939億円で最も高く、次いで生駒市3,441億円、橿原市3,017億円と続く。



2. 市町村ごとの1人当たり市町村民所得

※1人当たり市町村民所得＝

雇用者所得+財産所得+企業所得(企業の利潤等)の合計
を市町村人口で除したものであり、給料等の水準を表すもの
ではありません。

- 奈良県の1人当たり県民所得を上回るのは、生駒市(295万5千円)、上北山村(289万1千円)、奈良市(281万2千円)等、8市町村。
- 大阪府等への通勤者が多く、大阪府等から雇用者報酬を得ている市町村が、県水準を上回る傾向にある。

図 13 1人当たり市町村民所得(令和2年度)

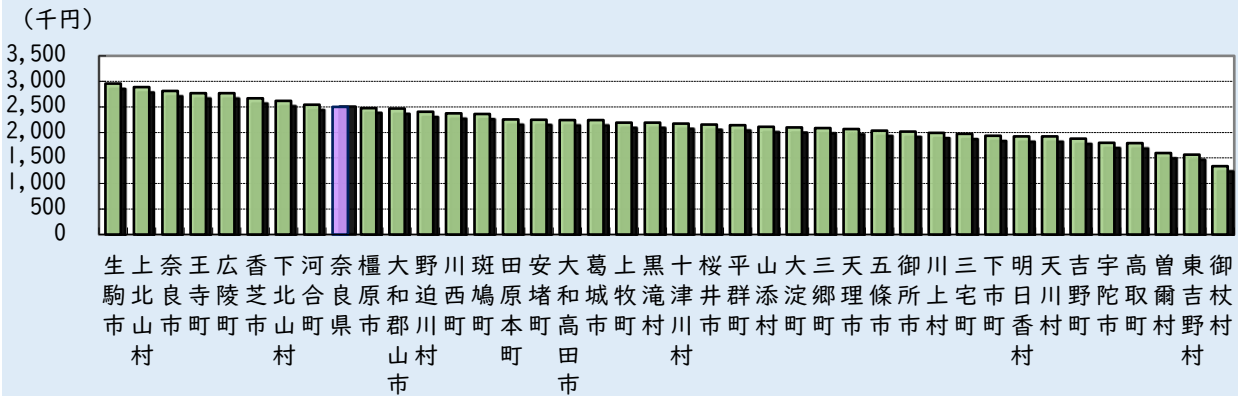


表 6 市町村ごとの1人当たり市町村民所得(令和2年度)

(単位:千円、%)

	令和元年度	令和2年度	増減率	水準
奈良県	2,634	2,501	▲ 5.0	100.0
奈良市	2,992	2,812	▲ 6.0	112.4
大和高田市	2,324	2,241	▲ 3.6	89.6
大和郡山市	2,753	2,471	▲ 10.2	98.8
天理市	2,198	2,068	▲ 5.9	82.7
橿原市	2,620	2,476	▲ 5.5	99.0
桜井市	2,240	2,152	▲ 3.9	86.0
五條市	2,176	2,037	▲ 6.4	81.4
御所市	2,101	2,016	▲ 4.0	80.6
生駒市	3,054	2,955	▲ 3.2	118.2
香芝市	2,732	2,668	▲ 2.3	106.7
葛城市	2,471	2,241	▲ 9.3	89.6
宇陀市	1,827	1,796	▲ 1.7	71.8
山添村	2,293	2,108	▲ 8.1	84.3
平群町	2,201	2,143	▲ 2.6	85.7
三郷町	2,091	2,085	▲ 0.3	83.4
斑鳩町	2,371	2,360	▲ 0.5	94.4
安堵町	2,205	2,249	2.0	89.9
川西町	2,904	2,372	▲ 18.3	94.8
三宅町	1,998	1,971	▲ 1.4	78.8

(単位:千円、%)

	令和元年度	令和2年度	増減率	水準
田原本町	2,371	2,254	▲ 4.9	90.1
曾爾村	1,695	1,594	▲ 6.0	63.7
御杖村	1,376	1,336	▲ 2.9	53.4
高取町	1,823	1,794	▲ 1.6	71.7
明日香村	1,940	1,924	▲ 0.8	76.9
上牧町	2,262	2,195	▲ 3.0	87.8
王寺町	2,977	2,771	▲ 6.9	110.8
広陵町	2,822	2,769	▲ 1.9	110.7
河合町	2,628	2,546	▲ 3.1	101.8
吉野町	1,896	1,880	▲ 0.8	75.2
大淀町	2,224	2,099	▲ 5.6	83.9
下市町	2,121	1,934	▲ 8.8	77.3
黒滝村	2,257	2,190	▲ 3.0	87.6
天川村	1,992	1,923	▲ 3.5	76.9
野迫川村	2,484	2,403	▲ 3.3	96.1
十津川村	2,212	2,175	▲ 1.7	87.0
下北山村	2,651	2,621	▲ 1.1	104.8
上北山村	3,062	2,891	▲ 5.6	115.6
川上村	1,938	1,991	2.7	79.6
東吉野村	1,738	1,567	▲ 9.8	62.7